

AIビジネスの 知財・契約実務

日時

(大阪) 平成 30年 6月 8日 (金)**(東京) 平成 30年 6月 12日 (火)****10:00~16:10 (開場9:30)**

近時、AI関連のテクノロジーの発展は著しく、各種メディアでAIとの単語を聞かないことはないといっても過言ではありません。しかしながら、AIビジネスに関連する法的な議論は未だ十分に整理されておらず、契約の重要性が増す一方で、確立したプラクティスはありません。このような状況において、経済産業省は「AI・データの利用に関する契約ガイドライン」を本年5月末に公表する予定です。今回の研修会では、同ガイドラインのAI編の作成に携わった講師がその内容を解説すると共に、同ガイドラインのデータ編の内容も踏まえつつ、AIビジネスの知財・契約実務で問題となりうる事項を分かり易く解説します。是非この機会に多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

日本弁理士会会員の皆様へ

(一財) 経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師: 弁護士法人イノベンティア弁護士・ニューヨーク州弁護士 **松下 外氏****参加料:** 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース・ 経済産業公報 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

場 所:**(東京会場) CONFERENCE BRANCH 銀座E会議室**
東京都中央区銀座3丁目7-3銀座オーミビル 4階

(東京メトロ銀座線・日比谷線・丸ノ内線銀座駅下車A13番出口より徒歩約3分)

(大阪会場) OMMビル2階 205号室

大阪市中央区大手前1-7-31

(地下鉄・谷町線天満橋駅下車1番出口)

A I ビジネスの知財・契約実務 プログラム

第1部 AIとは何か

- 1 基本的な概念の説明
- 2 実用化の過程
- 3 従来型のソフトウェアとの違い

第2部 基本的な考え方

- 1 知的財産権等に関する整理
- 2 責任に関する整理
- 3 権利帰属・利用条件の設定

第3部 学習済みモデルの開発・利用に関する諸問題

- 1 学習済みモデルの開発契約
(1) 学習済みモデルの開発類型

- (2) 学習済みモデルの開発に適した開発・契約方式
- (3) 契約における考慮要素
- 2 学習済みモデルの利用に関する契約
(1) 学習済みモデルの利用類型
(2) 契約における考慮要素
- 3 国際的取引の視点

第4部 モデル契約の解説

第5部 質疑応答

最新のセミナー情報がご覧になれます
<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索



最新のセミナー情報等を発信しています。是非、フォロー&リツイートお願いします。

「A I ビジネスの知財・契約実務」参加申込書 (大阪H30.6.8開催 東京H30.6.12開催)

ご希望の会場のにチェックをいれて下さい。 東京会場 大阪会場

ご所属名・部課名

電話

FAX

ご住所 〒

参加者 ※メールアドレスは必ず明記下さい。

お名前 E-mail

お名前 E-mail

お名前 E-mail

備考欄

申込先 (東京) FAX : 03-3535-4884 / E-mail : seminar@chosakai.or.jp
(大阪) FAX : 06-6941-8974 / E-mail : seminar@chosakai-kinki.jp

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限り使用させていただきます。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。

◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。期限内にキャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された場合は、テキストを送付の上、参加料を全額請求させていただきます。なお、代理出席は可能です。